

(新)持続可能なアジアに向けた大学院等における環境人材育成戦略事業

125百万円(0百万円)

総合環境政策局環境教育推進室

1. 事業の概要

本事業は「アジア環境行動パートナーシップ構想」における環境大競争時代をリードする人材育成の具体化を図るもの。2005年から開始された「国連持続可能な開発のための教育の10年」我が国実施計画でも、高等教育機関の取組の推進を初期段階での重点的取組分野に指定。

以上を踏まえ、アジア（我が国を含む。以下同じ。）の環境人材育成のため、2カ年で右施策を行う。

アジアにおける環境人材ニーズ調査や、アジアの大学院間の連携に関する検討等を行い、「持続可能なアジアに向けた大学院等における環境人材育成ビジョン」策定

各大学の強みを活かした国内大学院ネットワーク構築支援（国連大学と連携しアジア国際ネットワークに発展）

大学院・地域連携型環境教育指導者育成の実践

環境人材育成のための基礎プログラム作成

シンポジウム・ウェブサイト等により ~ の成果をアジアに発信

2. 事業計画（1.の番号に対応）

平成19年度 インタビュー・文献等調査、有識者検討会、ビジョン策定
大学の選定、カリキュラム開発支援、ネットワーク構築支援
大学院・地域連携型環境教育指導者育成の実践
基礎プログラム作成 等

平成20年度 ・ ・ 継続

国際シンポジウム、ウェブサイト等で広報・普及

3. 施策の効果

環境人材育成ビジョンの下での、アジアの各大学の強みを活かした国際人材育成ネットワークや、大学院レベル等での環境人材育成プログラムのアジアへの普及により、アジアの環境人材育成が促進される。

持続可能なアジアに向けた大学院等における環境人材育成事業

各人の専門分野と環境の関係性を認識し、仕事と環境保全を結びつけることができる人材

高等教育機関におけるESDの推進は、ESDの10年実施計画の重点的取組分野

グローバル戦略に基づき、アジアにおける環境人材養成が求められている

アジアにおける
環境人材ニーズ調査

アジアの高等教育機関
間の連携に関する検討

我が国高等教育機関の
環境関連教育調査

環境政策の超長期ビジョンを考慮

1

持続可能なアジアに向けた大学院等における環境人材育成ビジョン策定

国際人材育成ネットワーク構築（国連大学/文科省と連携）

国際人材育成ネットワーク
構築支援

- 国連大学へ拠出。
- 国連大学が中心となり、アジアにおける国際人材育成ネットワーク（国境を越えた環境大学院）を構築。

2

国内大学院ネットワーク
構築支援

- 日本の強みを活かした国際人材育成ネットワークへの参加大学の選定、各大学への趣旨説明、協力要請
- 選定された大学に対し、各大学の強みを活かしたカリキュラム開発支援、オンラインコースの検討、体制整備支援 等

3

大学院・地域連携型
環境教育指導者育成の実践

- 目的：自治体、教育関係者、NPO等で環境教育をリードする人材の育成
- 平成18年度「環境学習人材育成事業」で作成したシラバスを活用して研修を実施
 - 上記実践を踏まえ、プログラムを作成 等

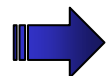
4

環境人材育成のための
基礎プログラム作成

- 工学分野、農業分野等各分野と関わりの深い産業と持続可能な開発とのつながりについて、大学・産業界と連携して分野別に教材を作成（日・英）
- 作成した教材の導入プログラムを検討し、学部レベルで実践 等

シンポジウム・ウェブサイト等により、

～ の成果をアジアの大学等に発信・普及



「持続可能なアジア」実現をリードする環境人材の育成